

第4次 小諸市子ども読書活動推進計画(概要版)

『小諸の子どもへ “読書はたのしい” を』

- ・ 家族の温もりを感じる絵本の読み聞かせの“たのしさ”
- ・ 興味や関心を深める本を読むことの“たのしさ”
- ・ 本も活用した主体的に学ぶことの“たのしさ”



本を読むことを通して、いろいろな形の“たのしさ”を届け 子どもたちの心に“読書はたのしい”という想いを育みます！

小諸に育つ子ども一人ひとりに“読書はたのしい”という種をまき、「豊かな心」「自ら考え行動できる力」が自然と芽吹くことを期待します！



計画の期間：令和2年度～令和5年度
 計画の対象：18歳までの小諸市民とその家庭
 計画の管理：市立小諸図書館

計画の位置づけ

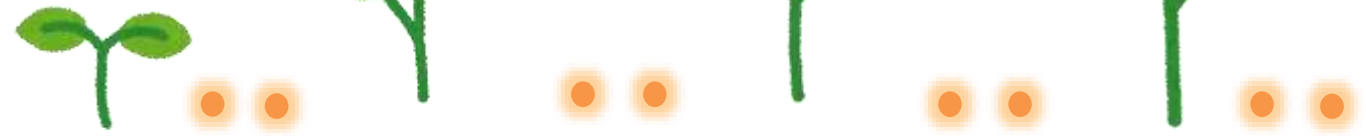
『子どもの読書活動の推進に関する法律』および『子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画』に基づき策定



『小諸市総合計画第11次基本計画』の実施計画

『小諸市教育大綱』および『小諸市教育振興基本計画』の達成に寄与

子どもとその家庭



幼・保育園

- * 家庭への働きかけ
- * 子どもたちが自由に絵本に触れられる環境
- * 子どもたち一人ひとりに「読書のたのしさ」を
- * お友だちといっしょに「聞く」たのしみ

小学校

- * 子どもたちの成長に寄り添った読書活動の支援
- * 「知る」ことの面白さや「学ぶ」ことのたのしさを実感
- * 「読書のたのしみ」の先にある「豊かな心」を育む

養護学校

- * 特性や個性に合わせたツールの活用
- * 多様で豊かな読書活動のための取組

中学校・高等学校

- * 読書活動の格差に応じた支援
- * 幅広い多様な読書利用に応える場の充実
- * 自主的な活動の支援をし活性化を促す

地域

子どもたちの成長の見守りと支援/地域文化の学び/ボランティアとして豊かな読書活動を支援

図書館

- 小諸の子どもたちのために読書環境を整え、「場」と「人」と「機会」で支援
 連携会議および計画の進捗管理
- 子どもとその家庭へ：図書館の継続的な利用につながる取り組みと読書支援
 - 幼・保育園へ：園への積極的な読書支援/職員のスキルアップを支援
 - 小学校：連携による子どもたちの読書活動の段階的な成長を支援
 - 中・高等学校：多様な利用や活動を支援/将来への需要に応える読書環境の整備
 - 支援が必要な子どもたちへ：豊かな読書活動のための多様なツールの整備
 - 地域へ：地域文化の学び支援/読み聞かせ等のボランティア活動のスキルアップ
 - 行政との連携：子どもたちの読書活動整備に向けて、積極的に連携・協働

行政

推進主体の連携・協働のための制度整備と支援
 子どもとその家庭に関わる全ての部局が連携・協働し子ども読書活動を推進